



**第17回 遊水地ふれあいトライアスロン大会兼**  
**第18回 群馬県選手権トライアスロン大会**  
**第1回 日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会**



**日時** 2008年5月18日(日)

**会場** 渡良瀬遊水地

主催：群馬県トライアスロン協会

後援：板倉町 板倉町教育委員会

日本学生トライアスロン連合

上毛新聞社 群馬テレビ

(財)群馬県体育協会

## ごあいさつ

群馬県トライアスロン協会  
会長 岡田 朋彦

今年もトライアスロンのシーズンとなりました。昨年より学連にも呼びかけその結果今までになく多くの学生さんの参加を得る事が出来ました。今年は後援に学連が加わり開催する運びとなりより多くの学生さんの参加が期待出来ます。大会も盛り上がる事でしょう。

そもそもこの大会は群馬県のトライアスロン愛好者で始めた手作りの大会です。初代山西哲郎（現群馬大学教授）会長の提唱する“自然と一体となって楽しもう”をモットーにやってきました。“トライアスロンを愛する初心者からベテランの方々全てが楽しめる大会を作ろう”その理念は今も変わっていません。

初心者の皆様はこの大会を機に将来のアスリートを目指し又アスリートの方々はより上を目指し頑張ってください。そしてこの自然の多い遊水池での競技を心いくまで楽しんで下さい。

## ごあいさつ

大会顧問  
群馬県邑楽郡板倉町  
町長 針ヶ谷照夫

本日ここに「第17回遊水池ふれあいトライアスロン大会」が開催されますことは誠に喜ばしく、町民あげて心より歓迎申し上げます。会場となる渡良瀬遊水池は、群馬・栃木・茨城・埼玉の4県にまたがる33km<sup>2</sup>という広大な面積をもっています。その見渡す限りの大自然の中には様々な動植物が生殖しており、特に広大なヨシ源は全国でも最大規模を誇り、湿地環境が保全されている貴重な存在となっております。

また、渡良瀬遊水池はその周辺に私鉄・JR駅や複数の高速道路インターチェンジを控え、首都圏へ60kmという立地条件にも恵まれ、様々なイベント会場に適した地となっており、ここから年間約90万人が訪れ、自然環境を最大限に利用した首都圏の広域レクリエーション拠点ともなっています。

現在、渡良瀬遊水池の玄関となる板倉町では、「光と水とふれあいの学園都市」をスローガンに魅力ある町づくりに取り組んでいます。特に板倉ニュータウンでは新しい住民の方々と従来からの住民の方々との交流も深まり、新しい文化が芽生えています。また、町のさらなる飛躍のため、今までも増して各種都市基盤整備や生活環境整備、産業振興は無論のこと、教育・文化・スポーツ・レクリエーションの振興にも取り組んでいます。

参加される選手の方々には日頃鍛えた体力・精神力を生かし、自然豊かなこの地に設置されたコースを完走されますとともに、本日の大会が皆様にとりましても板倉町にとりましても思い出深い大会となりますようご期待申し上げます。

終わりに、この大会を開催するにあたりご支援・ご協力をいただきました関係各位に心から感謝申し上げますとともに、大会の成功をご祈念申し上げ、ごあいさつといたします。

## 【 大会概要 】

大会名	2008第17回遊水地ふれあいトライアスロン選手権大会兼 第18回群馬県トライアスロン選手権大会 第1回日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会
大会日	平成20年5月18日(日) (雨天決行)
開催地	渡良瀬遊水地 (群馬県邑楽郡板倉町)
主催	群馬県トライアスロン協会
後援	板倉町・板倉町教育委員会・上毛新聞社・群馬テレビ (財)群馬県体育協会 日本学生トライアスロン連合

## 【 協力団体 】

国土交通省利根川上流工事事務所 (財)渡良瀬遊水池アクリメーション振興財団 館林地区消防組合 館林厚生病院 群馬板倉農業協同組合 板倉町商工会 板倉町体育協会 板倉町農産加工組合 館林商工高校 館林陸上競技クラブ 岡田整形外科クリニック 群馬トライアスロンみのむし チームティラミス	HARPレーシングクラブ フレンドスポーツクラブ TEAM POWER KIDS チームマインド 久光製薬 大間々銀輪夢倶楽部 富岡市トライアスロン協会 渋川鉄人会 大塚製薬 前橋トライアスロン協会 伊勢崎市トライアスロン協会 日本学生トライアスロン連合 チームフルーツ
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 【 競技内容 】

		スタンダード スタンダードS	スプリント スプリントS	ビギナー	リレー リレーS
競技	スイム	1.5km	0.75km	0.75km	1.5km
	バイク	40km	20km	20km	40km
	ラン	10km	5km	5km	10km
競技方法		連続して1人で行う	連続して1人で行う	連続して1人で行う	3人1組でリレーで行う
制限時間 (スイム)		4時間 (1時間)	4時間 (45分)	4時間 (45分)	4時間 (1時間)

表彰

\* 保険内容 死亡・後遺症/2,500万円、入院10,000円、通院/5,000円

部門	区分	性別	表彰
総合	スタンダード スタンダードS	男子	1～6位
		女子	1～6位
	スプリント スプリントS	男子・女子	1～6位
	リレー リレーS	——	1～3位
群馬県選手権	スタンダード	男子・女子	各1～3位
大学対抗戦	スタンダードS	男子・女子	各1～3位
	スプリントS	男子・女子	各1～3位
年代別	スタンダード	男子・女子	40・50・60代 各1位

\* 年代別表彰につきましては、総合部門の入賞者は除きます。  
\* 大学対抗戦は同大学参加者上位3名合計タイム  
\* 年代別表彰につきましては、総合部門の入賞者は除きます。  
\* 大学対抗戦は同大学参加者上位3名合計タイム

## 【 大会スケジュール 】

大会日程	受付ナンバリング……………	午前6時00分～7時30分
	入水チェック(全カテゴリー選手) ……	7時00分～7時40分
	開会式……………	7時45分～7時55分
競技開始	スタンダード男子 ……	8時00分
	スタンダードS男子 ……	8時02分
〃	スタンダード女子、リレー スタンダードS女子、リレーS ]…	8時04分
〃	スプリント スプリントS ]……………	8時06分
〃	ビギナー ……	8時08分
	スプリント表彰式は随時行う……………	10時30分～
	閉会式・表彰式……………	12時00分～12時30分
	(※入賞者の賞品は当日渡しのみ)	

役職名	氏名	所 属
大会会長	岡田朋彦	群馬県トライアスロン協会会長
大会顧問	佐田玄一郎	衆議院議員(群馬県トライアスロン協会顧問)
大会顧問	山西哲郎	群馬大学教授(群馬県トライアスロン協会顧問)
大会顧問	阿久沢浩	弁護士(群馬県トライアスロン協会顧問)
大会顧問	針ヶ谷照夫	板倉町町長
大会顧問	今村好市	板倉町教育長
大会顧問	宇佐美彰朗	日本学生トライアスロン連合会長
大会顧問	福島稔	日本学生トライアスロン連合理事長

## 【 競技委員会 】 ( 順 不 同 )

役職名	氏名	所 属
競技委員長	小平博	(協会理事長)
事務局	関幹男	(協会事務局長)
	高庭英彰	(協会理事)
	中埜輝明	(協会副理事長)
本部	茂木利明	(協会理事)
	茂木利明	(協会理事)
技術代表	茂木利明	(協会理事)
審議委員会	小平博	(協会理事長)
	茂木利明	(協会理事)
	中埜輝明	(協会副理事長)
ス イ ム	山下富也	(協会副理事長)
	高橋俊文	(協会理事)
バ イ ク	歩行田弘	(協会監事)
	山口裕行	(協会副会長)
ラ ン	中里克己	(館林陸上競技クラブ)
マ ー シ ャ ル	榎本ひかる	(パワーキッズ)
	内山雅夫	(協会理事)
	内田哲也	(日本学生トライアスロン連合審判委員会委員長)
記 録 計 時	中村勝美	(協会理事)
	北村光	(富岡市トライアスロン協会)
ボランティア	清水祐二	(チームマインド)
トランジションエリア	山崎志典	(チームティラミス)
医 務	岡田朋彦	(協会会長)
エ イ ド	桜井正明	(協会理事)
	長屋昌和	(前橋トライアスロン協会)
運 搬 部	森直人	(協会理事)
誘 導 係	石田憲毅	(チームフルーツ)

## 【注意事項】

### 1. 駐車場

一般選手は第1、第3駐車場。学生登録選手は第2駐車場をご利用ください。（P11地図参照）

駐車場における盗難等は一切の責任を負いません。

**車上荒らしにご注意ください。（車のキーは忘れずに!）**

### 2. ゴミの持ち帰り

大会会場は公共公園です。今年も特別に許可を頂いて本大会は開催する運びとなりました。皆様のマナーが後の継続的な大会開催につながります。ご自身のゴミは必ずお持ち帰りください。

### 3. 大会による補償

本大会中の事故に関しては、大会主催者が加入する保険の範囲内で補償いたします。

【保険の補償限度額:死亡・後遺障害2,500万円、入院日額10,000円を限度、通院日額5,000円を限度】

### 4. ボランティア・スタッフ

本大会は100名を超えるボランティア・スタッフで支えられています。不慣れで選手の皆さんにとってはご不満な点多々あるかと思いますが、選手からニコリ「ありがとう!」と言って頂けることが何よりの励みです。「来年もまた会いましょう!」を合言葉に…。

### 5. 完走証・リザルト

完走証は後日郵送となります。公式リザルトは確定次第下記ホームページに掲載します。

## アドレス

### 大会情報記録速報

<http://www.mspo.jp>

## 【大会に関する問い合わせ、緊急連絡先】

遊水地ふれあいトライアスロン大会事務局

〒206-0802 東京都稲城市東長沼2120-6グラン・ヴェルジェ104

TEL:042-379-5201 FAX:042-379-1992

Eメール: g-fureai@mspo.jp

※競技内容等に関するお問い合わせはEメールまたはFAXでのみ受け付けます。

当日の緊急連絡先 090-3343-1017（中埜）

※一般選手は第1、第3駐車場をご利用ください。

※学生選手は第2駐車場をご利用ください。

※場内駐車場の盗難・事故等に対して一切責任を負いません。

# 競技規則

## 【基本理念】

1. 本大会は「ふれあい」の名のもとに、競技を通して、多くの人々との親善を目的としている。又、海のない本県にとって、この「遊水地」は人工湖とは言え、最も自然の状態に近い状況にありトライアスロンには最適な条件を満たしているため、自然と一体となる喜びも味わって頂きたい。
2. 競技者は次のことを守らなければならない。
  - 1) 競技規則及び競技の運営・管理上の規則を守ること。
  - 2) 競技中に起こした事故について一切の責任を負うこと。
  - 3) 常にスポーツマンとしての言動を保持すること。
  - 4) 規定の用品用具を用いて参加すること。

## 【全般】

1. 全てにおいて安全を最優先し、競技役員の指示に従うこと。  
また、競技役員は選手の体調不良等で競技続行が不可能と判断した場合は競技を中断させる事がある。
2. 健康保険証書は必ず持参すること。（コピー可）
3. リレーについては、当日欠員が出た場合は一人で複数の競技を行うことを認める。  
（当日ナンバリング時に受付係に申し出る）
4. 参加登録選手で、当日やむを得ず参加できなくなった場合、代替出場を認める。  
〔条件〕・登録選手の自筆による承諾書提出（押印）
  - ・代替出場者の誓約書（押印）
  - ・上記手続きを大会当日6:30までに完了すること。
  - ・カテゴリーの変更は不可
5. トランジションエリア内のバイクラックは、競技者自身の定められた場所のみ使用できるものとし、他の競技者の妨げになるようなことをしてはならない。
6. 競技説明会 日 時 / 5月17日(土) 15:00～（希望者のみ）  
場 所 / 大会会場（スイムスタート地点）
  - \*本大会初出場の人は参加すること。
  - \*開始10分前に集合。
  - \*大会当日（18日）は競技についての質問に対応しない。

7. **アンクルバンドを紛失した場合は有償。(3,000円)**

(競技運営)

大会当日、降雨、強風など気象状況の悪化により、十分な安全が確保できないと判断した場合、競技内容の変更、又は競技の中止を決定する権限は主催者にある。上記のほか、主催者は次の権限を持つ。

1. 競技規則に違反した競技者を退場、失格させる権限。
2. 過度の疲労、事故などの理由により、競技続行に支障があると判断した競技者に対して、競技続行の中止、退場を命令する権限。
3. 身体に有害な刺激物、興奮剤、アルコール飲料などを使用した競技者を失格とさせる権限。

(全部門共通規則)

1. 競技者は、競技規則を厳守するとともに、主催者運営員が発する案内、指示及び注意、警告、命令を厳守しなければならない。
2. 競技者は、自己の責任において体調の維持、安全管理を行い、体調などに異常を感じたら直ちに休息を取るか、競技を中止しなければならない。
3. 競技者は、スポーツマンとして責任ある行動が要求される。不当な申告、盗み、その他スポーツマンらしくならぬ行為は失格の原因となる。
4. 競技者は、リタイアするときは競技係員に申告しアンクルバンドを返納し、レースナンバーをはずして競技係員の指示に従う。
5. 自らの意志で棄権した競技者、及び主催者運営員からの競技続行の中止、失格を命じられた競技者は、速やかに競技コースから退去し、他の競技者の競技続行を妨げてはならない。
6. トライアスロンは個人で行うスポーツであるため、定められた場合を除き、第三者のいかなる助力をも受けてはならない。
7. 主催者から提供された、レースナンバーその他表示類は、主催者の指示に従い、着用または、所定の位置（バイクは背中、ランは胸）につける事。
8. 競技者が指定のコースを離脱した場合は、離脱した地点に戻って競技に復帰することを認める。
9. 各競技の制限時間は主催者が設定し、その時間内に通過できない場合はDNF（未完走者）となる。
10. トランジションエリア内に必要時間以上留まっている場合は、競技続行不能と判断してDNF（未完走者）となる。

(水泳競技規則)

1. 競技者は、スイムキャップの着用を義務とする。
2. 本大会では、**ウエットスーツの着用を義務**とする。ゴーグルの使用は認める。
3. 足ひれ、パドルなどの推進補助具、及び、シュノーケルの使用は禁止する。
4. 競技者は所定の方法により、体に競技番号の記入を受けるとともにそのレースナンバーを全競技終了まで削除してはならない。（水泳スタート前に受付けで記入するので、ワセリンなどは記入後使用のこと）
5. 水泳競技中何らかの援助を受け、他の競技者より有利な条件となった場合、直ちに失格とする。ただし緊急、小休止のため、コースロップ、ブイなどにつかまりその場にとどまることはできる。
6. 泳ぐこと以外の方法で移動した場合は失格とする。
7. 入水チェックを受けスタートエリアに入った選手は、スタート合図があるまでエリアから出られない。

8. たとえ競技の途中であったとしても、体調を著しく崩す危険性もあるので、最悪の状況に陥る以前に、勇気あるリタイアをすること。状況によっては、役員が中止させる場合もある。リタイアの場合は、キャップを手にとり、大きく手を振り、大声でライフガードに知らせ、直ちに救出を申し出ること。
9. スイム中止の場合は1.5kmは5km、0.75kmは2.5kmのランニングに変更する場合がある。
10. 水泳競技の制限時間を超えたものはDNF（未完走者）とする。
11. スタート時、フライングをした者は、3分間のペナルティを課すものとする。

#### （自転車競技規則）

1. 競技者は、自転車競技中、ヘルメットを正しく着用しなければならない。
2. 競技中のメカニクトラブルに対しては、すべて競技者自身が対処しなければならない。
3. 競技者は、ドラフティングルールを熟知し、いかなるときもドラフティングをさけるように心掛けなければならない。
4. 自分以外の人、物を利用し、他の競技者より有利な状況を作り出す行為は、ドラフティングとみなされるので注意すること。
5. ドラフティングにならない距離であっても集団走行は、事故の危険率が高いため、競技者同士がお互いに自覚し、集団走行を解除する努力が必要である。
6. 競技者は、左側通行を原則とする。他の競技者を追い抜く場合は、右側を安全な距離を取って速やかに追い抜くこと。この時一声掛けて、追い抜くことを推奨する。
7. 競技者は、ウェアを着用しなければならない。

#### （ランニング競技規則）

1. 競技者は、走ること、歩くこと以外の移動方法をとってはならない。
2. ランニングコースは、水泳競技開始後4時間で閉鎖する。閉鎖後、ランニングコースにいる競技者はDNFとなる。
3. 競技者は、ウェアを着用しなければならない。

#### （罰則）

1. 罰則には指導、タイムペナルティ（ストップアンドゴーを含む）、失格がある。
2. 罰則の適用は審判長又は審判員によって宣告される。

#### （抗議）

抗議は、競技終了後、又は競技離脱後30分以内に大会審議委員会に申し出ること。  
以上の競技規則のほか、原則は「日本トライアスロン連合競技規則」に準ずる。

# 競技説明

## 【スイム競技】

### スタート

- 1 ウェットスーツおよび、スイムキャップを着用しない競技者は、スタートさせない。**スイムキャップは各自用意する。色は白等明るい色が望ましい。**  
ビギナーには識別用キャップを貸与する。（但し、回収する）
- 2 アンクルバンドは選手の安全確認と計時に不可欠なものなので、バンドを付けない選手はスタートできない。
- 3 スタート合図以前に、スタートラインより前に出ることを禁止する。
- 4 スタート直後、水中バトルが予想されるため、自信のない選手は、後方よりスタートすること。

### コース

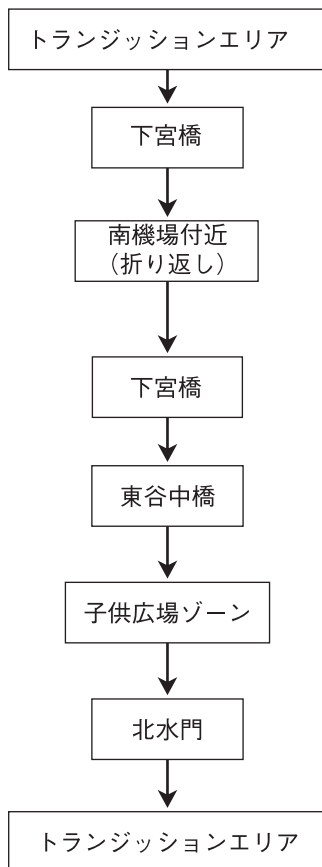
- 1 スタンダード・リレーは2周回、スプリント、ビギナーは1周回とする。
- 2 コースから外れないよう注意すること。
- 3 救助はライフガードが対応しますので、救助を依頼するときは、手をお大きく振ること。

## 【バイク競技】

スタンダード・リレーの部・・・下記のコースを4周回とする。

スプリント、ビギナーの部・・・下記のコースを2周回とする。

### [コース説明]



### スタート

- ・エリア内は乗車禁止です。自転車を押してコースへ進み、乗車位置で乗車。
- ・本部周辺は観客が多いので、注意。

- ・南機場方面へ向かう。
- ・下宮橋から先は右側通行。

- ・折り返しポイントで折り返す。
- ・対面通行のため、対向車に注意。

- ・右折し東谷中橋へ向かう。
- ・釣り客が多いので注意。

- ・左折し子供広場ゾーンに向かう。

- ・直進し、北水門・スタート地点に向かう。
- ・観客が多いので、スタート地点と同様に注意。
- ・段差があるので、注意。

### フィニッシュ

- ・降車位置で自転車から降りる。
- ・エリア内での乗車走行は禁止。
- ・フィニッシュ周辺は観客が多いので注意。

- (1) スイムフィニッシュ地点での横断は、バイクの通行を優先。競技役員、ボランティアの指示に従うこと。
- (2) アンクルバンドにより周回チェック。

## 【ラン競技】

### 1.ランコース説明

- (1) ランコースは、「本部」と「下宮橋」を1周とする5kmの周回コース。
- (2) スタンダードとリレーの部は2周。
- (3) スプリント、ビギナーの部は1周。
- (4) 給水所は「想い出橋（0.3km）（5km）」と「下宮橋（2.3km）（7.3km）」の2ヶ所。

### 2.競技方法と注意事項

- (1) レースナンバーは、競技役員が確認できるよう **胸中央** に付けること。
- (2) スタンダード及びリレーの部の周回が足りない場合は、フィニッシュ後DNF。
- (3) 気分が悪くなったときは、最寄りの競技役員に申し出ること。

## 【計 時】

1. 計時は計時用アンクルバンドで行う。  
(アンクルバンドを紛失した人は計測ができないので注意。)
2. 選手受付で計時用アンクルバンドを右足に装着。
3. スイム受付では、アンクルバンドにより入水チェック。
4. 途中棄権する場合は、アンクルバンドを競技係員にすみやかに返却。
5. リレー部門のスイム選手はリレーゾーン内でアンクルバンドをバイク選手に渡す。
6. リレーバイク選手はバイクリレーゾーンで待機。
7. リレーのバイク選手はバイクラックにバイクを収納後ラン選手にアンクルバンドをリレーゾーン内でラン選手に渡す。
8. リレーのラン選手はランリレーゾーンで待機すること。
9. フィニッシュ後、アンクルバンドを回収。
10. 記録表は閉会式後大会本部に掲示。
11. 大会記録は、<http://www.msपो.jp>に掲示。
12. **アンクルバンドを紛失した場合は有償。**

遊水地ふれあいトライアスロン大会・日本スプリングトライアスロン選手権大会の  
速報をインターネットでどうぞ




**大会速報にアクセス**

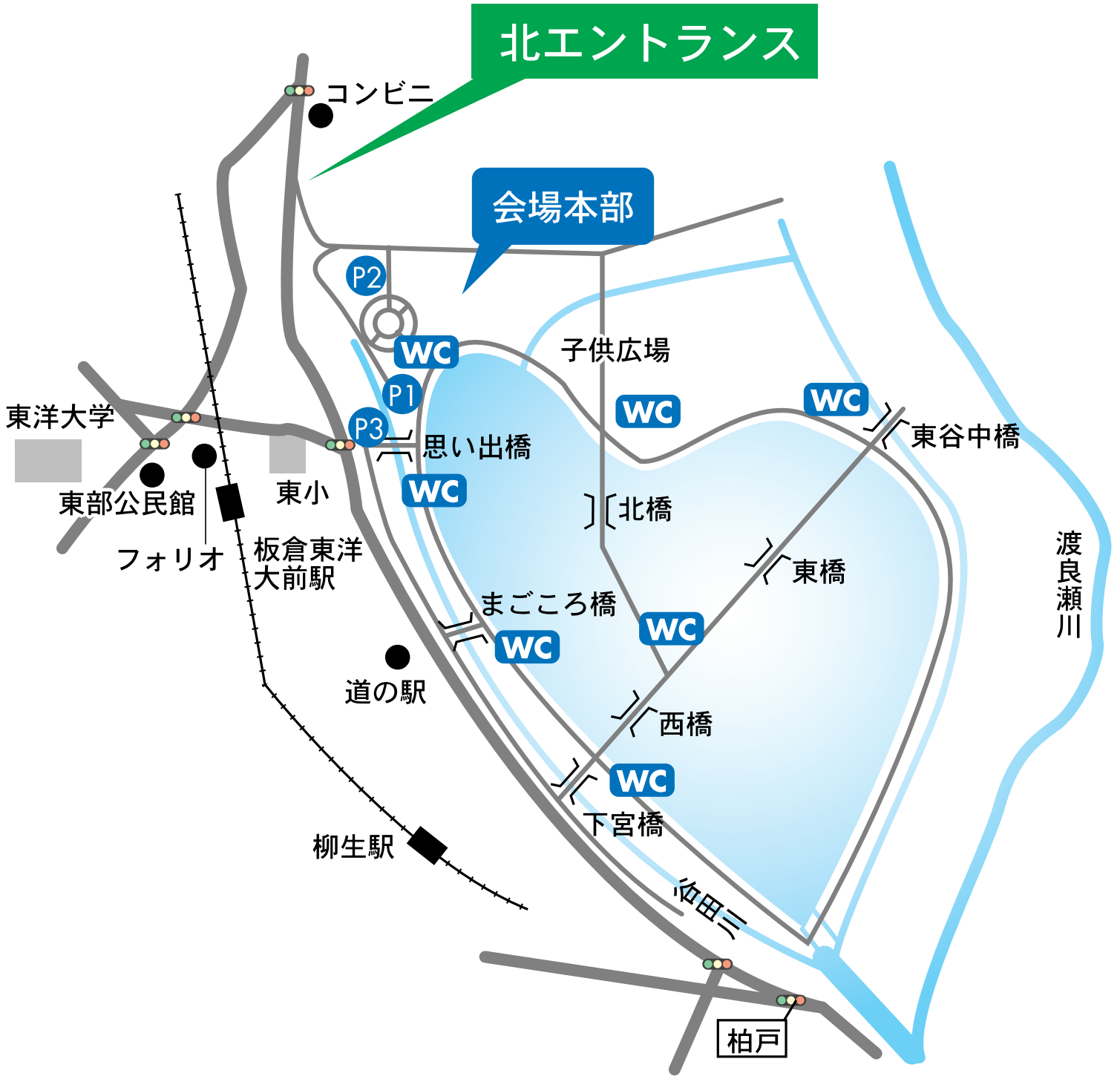
<http://www.msपो.jp>

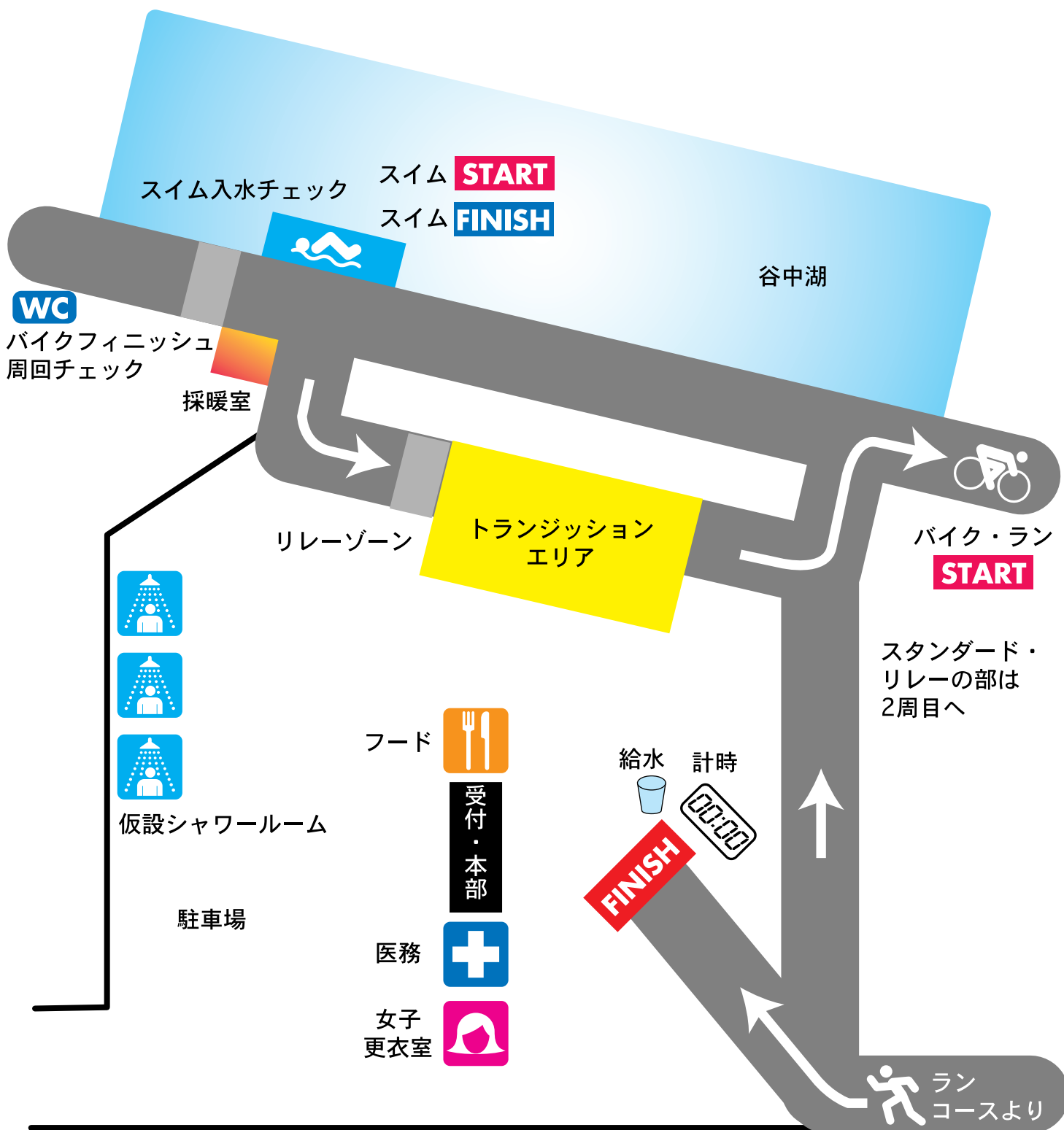
# 1.会場地図

2.会場全体図 3.会場本部図 4.スイムコース図 5.バイクコース図 6.ランコース図



 ・館林インターより東へ  
約20分  
 ・東武日光線「板倉東洋大前駅」より  
徒歩約20分  
 ・JR東北本線「古河駅」より  
徒歩約20分





1.会場地図

2.会場全体図

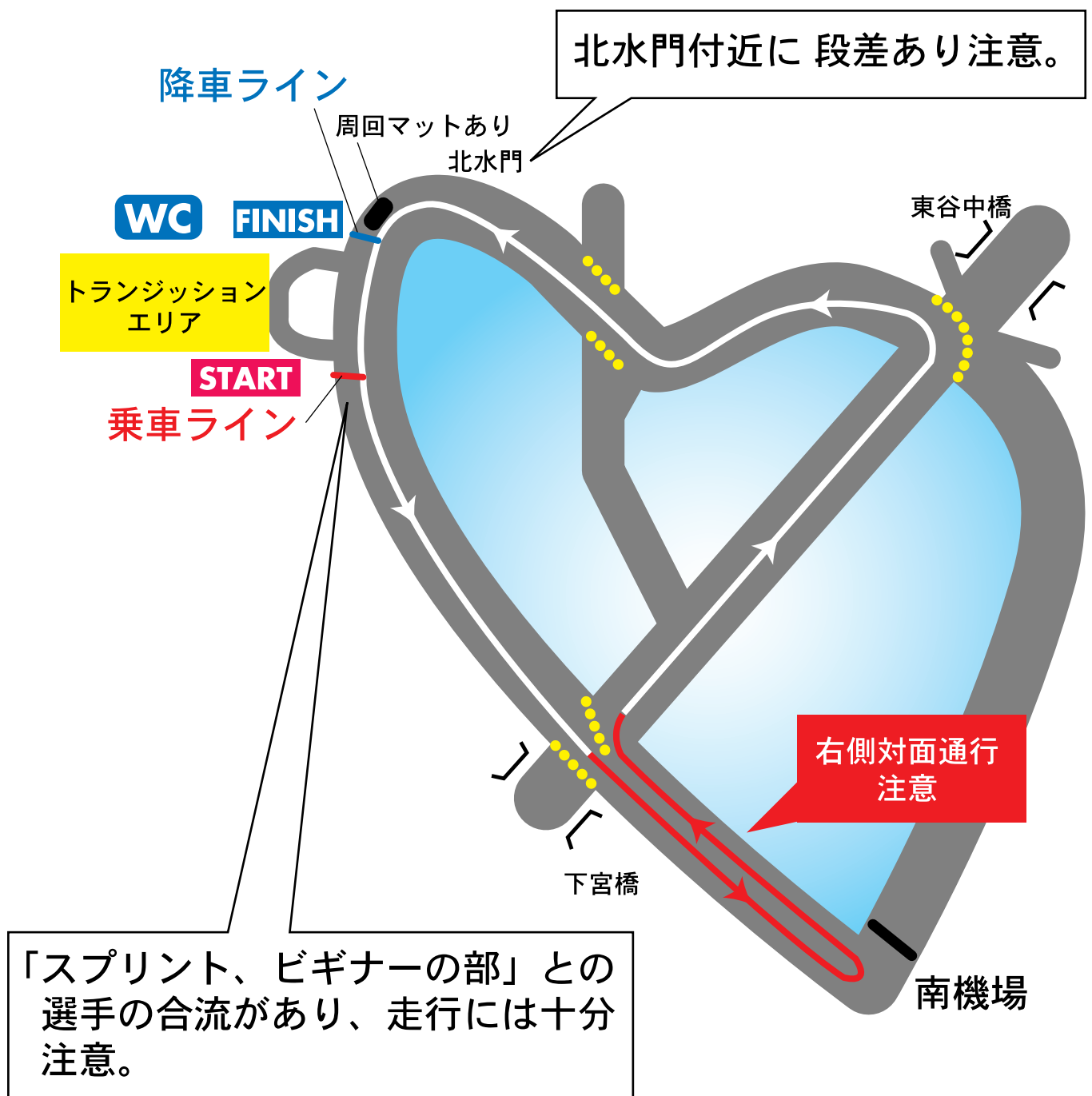
3.会場本部図

4.スイムコース図

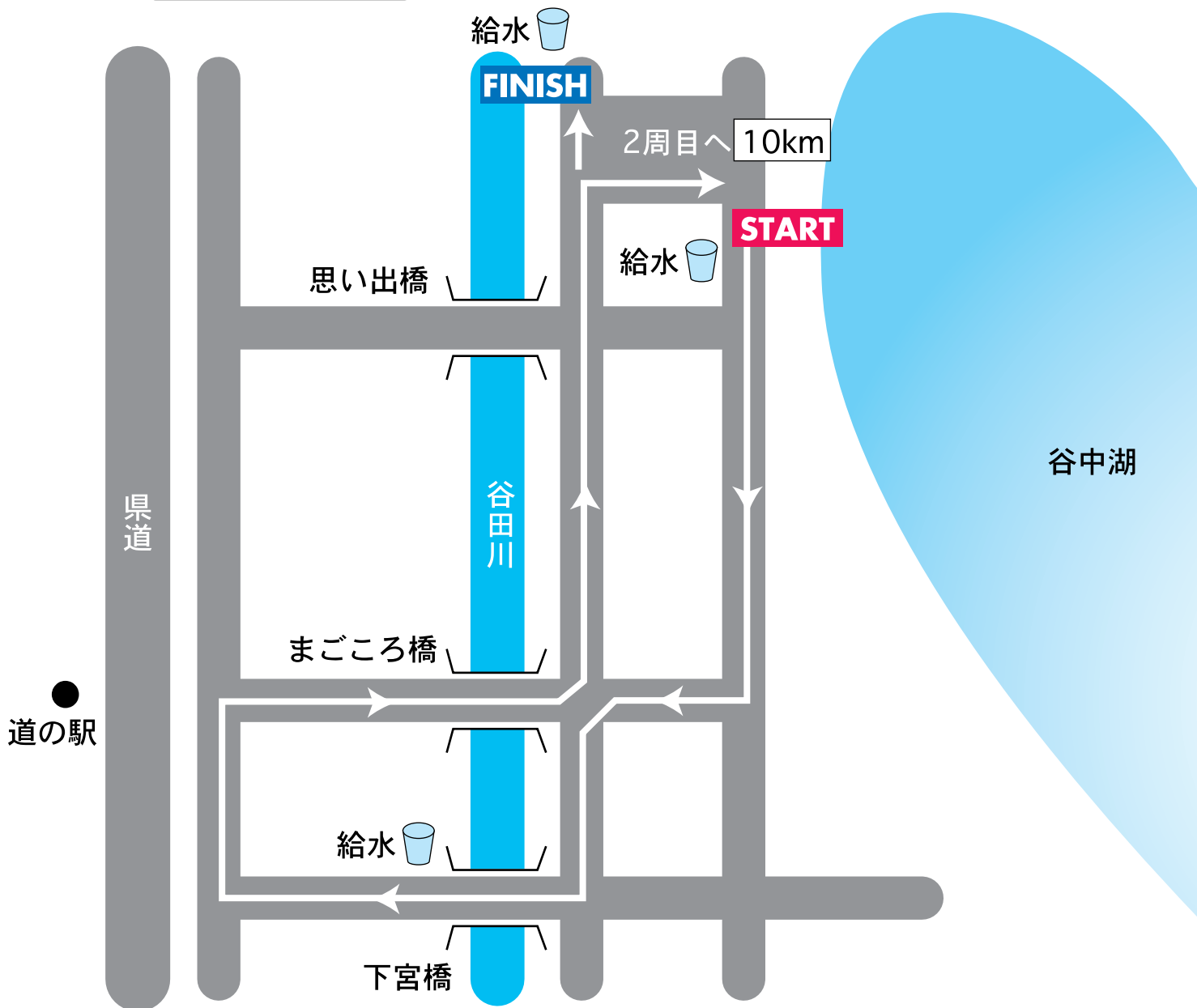
5.バイクコース図

6.ランコース図





- 1.会場地図 2.会場全体図 3.会場本部図 4.スイムコース図 5.バイクコース図 6.ランコース図



# 群馬県 板倉町

---

「光と水と緑」に象徴される雄大な大自然、ぐんまの穀倉地帯と名実ともに知られる板倉町がそこにあります。群馬の最東南端に位置し、南を利根川、北を渡良瀬川の清流に囲まれ、四県の県境にして関東平野のほぼ中央にあります。

21世紀を迎えた今日、板倉町の自然・歴史・文化・地理的な特長を生かし、町民・企業・行政が一体となった町づくり、また「光と水とふれあいの学園都市・板倉」をスローガンに、東洋大学とニュータウンを核とした新しいタイプの田園都市としての町づくりを推進しています。

渡良瀬遊水地では、各種トライアスロン大会を開催し、カヌー、ヨット教室、その他ウォータースポーツのメッカとして全国から注目を集めているところです。

## ◎特産物

- ・名物なまずの天ぷら
- ・うなぎの蒲焼き
- ・ふなの甘露煮
- ・谷田川揚舟ツアー

## ◎施設園芸（キュウリ、トマト、ナス）

※特にキュウリは、日本有数の出荷量を誇ります。

## ◎渡良瀬遊水池を利用したイベント

- 5月 第15回遊水地ふれあいトライアスロン大会
- 7月 東京都トライアスロン大会
- 10月 日本学生トライアスロン大会

# 歓迎

遊水地ふれあいトライアスロン大会兼  
群馬県選手権トライアスロン大会  
第1回日本学生スプリングトライアスロン選手権渡良瀬大会

選手の皆さんは、無理のない様にマイペースで頑張ってください。

当社は、日本で、最初にトライアスロンが開催された（昭和56年鳥取県皆生、神奈川県湘南トライアスロン）年に、選手として数名の社員が参加すると同時に、トライアスロン機器の研究、開発に努力を積み重ねてまいりました。

各種機器の、主材料にはステンレスとアルミニウムを使用し、一般鋼材は全く使用していません。又、マラソン、ロードレース等各種競技大会にも幅広く利用され、特に距離表示看板は、大勢の選手の意見を参考にバイク、ランの走行時、目線の位置、人間工学的視点から考えて設計された製品です。ゴールゲートを始め、バイクラック、フェンス用ポール等、設営、撤去の早さとステンレスの輝きの美しさで、北海道から沖縄宮古島まで、全国各地の大会で好評を頂いております。

設計/製造/販売  
有限会社 **辻谷工業**

埼玉県富士見市水谷東2-57-1  
TEL 048-472-9524  
FAX 048-476-5522

レンタル事業部  
有限会社 **S.B.R**

埼玉県富士見市水谷東2-57-2  
TEL 048-487-0135  
FAX 048-476-5522

# We Love Triathlon

医療法人社団 朋友会  
 岡田整形外科クリニック

ADD/〒374-0063 群馬県館林市朝日町6-18 PHONE/0276-72-3163

院長 岡田 朋彦

日体協公認スポーツドクター

トライアスリート

## 祝

第17回 遊水地  
ふれあい トライアスロン大会兼

第18回群馬県選手権大会

第1回日本学生スプリングトライアスロン

選手権渡良瀬大会



(施設ご案内)

プール、トレーニングジム、サウナ、  
エアロビクス、ジャクージ

## フレンドスポーツクラブ

〒374-0007 館林市若宮町2465 TEL0276-72-4173